

## 10月の活動内容報告

### ビーバー(BVS)隊



**10/14** 東中野駅前赤い羽根共同募金の活動をしました。これまで全隊一緒に中野駅前募金をしていましたが、今

回は初めての場所。少し不安もありましたが、ビーバースカウトみんなで一生懸命声を出して募金を呼びかけ、募金箱を持っていると、多くの方が募金して下さいました。その後は、公園を移りながら、いろんなゲームをしました。ハロウィンにちなんだネッチリングの宝探しも楽しかったです。

**10/28** あすなろ地区の「楽しい歌とゲームの教室」に参加しました。あすなろ地区（中野区・杉並区）の各団のたくさんのビーバースカウトと、一般のお友達が参加した交流会でした。

『なろう。一人前に。』をテーマに災害への備えや災害時の行動に自分で出来ることをやってみました。身の回りの整理整頓として自分でポンチョを着て、畳んで片づけるゲームがあったり、チームの団結力が高まる防災グッズの中身を知るゲームやおいをかぎわけるゲーム、バケツリレーもしました。楽しみながら、大きく成長のできる会になったと思います。



り、チームの団結力が高まる防災グッズの中身を知るゲームやおいをかぎわけるゲーム、バケツリレーもしました。楽しみながら、大きく成長のできる会になったと思います。

### カブ(CS)隊



**10/14** 中野駅前赤い羽根の募金活動をしました。今回は中野駅前カブ隊だけの募金でしたが、組ごとに5か所に分かれて、大きな声で募金の呼びかけをしました。今

月から、組長・次長が交代したため、募金の後の集会は、もみじ山公園で新しい組長の下で整列や報告の訓練をしました。その後は、「組長の考えることはお見通し」という、自分たちの組長の思っていること（好きな食べ物・怖



い物・将来成りたい職業)を当てるゲームをして組の結束を高めました。今回、一番組長のことをわかっていた組は5組でした。

**10/28** パインウッドカーの製作を始めました。最初は刃物の使い方の訓練。ナイフや小刀で鉛筆を削りました。普段は鉛筆削りで削ってしまうので、ナイフや小刀を持つのはちょっとおっかなびっくりでしたが、なんとか削り上げました。その後は「パインウッドカーとは」という説明をリーダーから受けて、作る車のイメージスケッチをする→木片に切り取り線を入れる→実際にのこぎりで切り出すという順番で作業を進めました。



### ボーイ(BS)隊



**10/7** あすなろ地区からBSAアメリカンフロンティアキャンプに参加するスカウトの事前隊集会有りました。中野8団と杉並3、6、8団との合同班で、班長に鈴木元太郎くんが選出されました。

**10/14** 最初に東中野で行ったビーバー隊の赤い羽根募金活動のサポートを



しました。その後は班集会。月末に予定されているハイキングの計画を立てました。

**10/19-21** 多摩ヒルズレクリエーションセンターで行われたアメリカン・フロンティア・キャンプ(AFC)に中野8団から鈴木元太郎さんと村松泰地さんの2名が参加しました。アメリカ極東連盟が主催し、東京、神奈川、山梨、千葉、埼玉のボーイ隊スカウトが参加する合同キャンプ大会です。あすなろ地区からは、杉並3.6.8団と中野8団でスカウト8名が参加しました。今年のテーマはマウンテンマン・ランデブーといって、アメリカ開拓時代に山野を渡り歩いた山男の交易を再現したものでした。会場内に9つのアクティビ

ティのコーナーが設けられ、スカウトは射撃や斧投げ、アーチェリーや砂金探しといった開拓時代を彷彿とさせるプログラムを大いに楽しみました。例年と比べて交流がほとんどできなかったのは残念でしたが、いつもはできない体験をまた来年期待しています。

**10/28** 落下傘ハイキング。スカウトは見知らぬところに運ばれ、現在地を発見したのち、課題を与えられて目的地にゴールするもので、降り立つところがどこになるかわからないような落下傘降下に例えました。出発地点は世田谷大蔵5丁目の東名高速下で、最初は少し不安そうな面持ちでしたが、じきに現在地を発見でき、地図をたどって芦花公園で樹木の観察をしてから昼食をとりました。烏山の寺町で歴史の調査(関東大震災で東京都内から移築されてきたお寺が多いことから地名になった)を経て無事にゴールしました。



### ベンチャー(VS)隊



**10/2** 富士スカウト章取得に向けて、福田くんがあすなろ地区面接に臨みました。次は、いよいよ東京連盟面接です。

**10/13** 福田くんが神道章取得に向けて、新井北野神社にて所定の課題に取り組みました。

**10/14** カブ隊組集會に田代くんが、BS隊班集會に福田くんが参加しました。プログラム會議を実施し、坂下くんが参加しました。今月以降取り組む、BS隊ジュニアリーダー奉仕について、小倉ボーイ隊長を交えて打ち合わせを行いました。

**10/28** ビーバー隊が参加したあすなろ地区行事「歌とゲームの教室」に坂下くんがビーバー隊と一緒に参加しました。

### ローバー(RS)隊



**10/14** 沼上さんと本さんが、すぎなみ舞祭に奉仕参加し、警備とPRブースを担当しました。

**10/19** あすなろ地区ローバー定例會に本さんが参加しました。



**10/28** 東京連盟ローバー100キロハイク参加者説明會が行われ、沼上さんが実行委員として参加しました。

**10/31** 沼上さんが東京連盟ローバー100キロハイク実行委員会に参加しました。

### 10月のスカウト進歩情報

**BVS :** 佐野 旬亮くん 小枝章3本目  
徳弘 敦也くん 小枝章2本目  
岸 文平くん 小枝章1本目

**CS :** 古城 和樹 くん カブブック「うさぎ」  
岡原ひよりさん //  
津端 樹 くん //  
永井 希実 さん //  
林 仁太郎 くん //

チャレンジ章「手伝い」  
「料理家」

# ちよつぽつといと

活動で見つけたほのぼの話

カブスカウトたちがパインウッドカーの製作を始めました。パインウッドカーというのは名の通り、松の木材とタイヤ、ねじというシンプルな材料を使って車を作り、それでレースをします。アメリカのカブスカウトたちの大きな年間イベントの一つで、最近日本でも活動が広がってきました。BSA 公式キットを輸入して使用します。

レースカーは大きさや重さが厳密に決められているので、レースの前にはその基準を満たしているか車検を行います。それをクリアした車のみがレースに参加できます。坂から一度に4台のレースカーを走らせて、誰が一番早くゴールに到着するかを競います。レースはうさぎ、しか、くまのランク毎に表彰されます。指導者や家族が参加できるオープン参加の部もあります。

元々アメリカでは保護者も製作に参加することをねらって準備されているパインウッドカー。ご家族の方にも製作にご参加いただき、思い出に残るイベントになればなによりです。

♪♪♪



- \* 活動の写真はホームページにアップされています。最新データまでアップデートされています。
- \* 個人情報保護の為パスワードがかかっていますので、隊長にパスワードをご確認の上、アクセスして下さい。

<http://members2.jcom.home.ne.jp/bsn8/>

## リーダーの活動

10/4	地区円卓会議	小倉俊、晶子、綾田
10/4-8	WB 研修所 効外コース奉仕	沼上
10/5-8	WB 研修所 スカウトコース	RS 志帆
10/13	地区ボーイスカウト講習会打合	沼上
10/14	団会議	伊佐野、吉田、中村、小倉俊、小倉栄、沼上、晶子、鈴木、綾田、清田
10/14	杉並舞まつり奉仕	RS 志帆、RS 紗希
10/21	WB 研修所課程別研修 BVSコース	小倉栄
10/21	地区ボーイスカウト講習会	永井 M、高野 M
10/21	地区ボーイスカウト講習会奉仕	沼上
10/25	地区委員会	沼上
10/28	WB 研修所課程別研修 BSコース	RS 志帆
10/28	WB 研修所課程別研修 BSコース奉仕	沼上
10/29	地区各種委員会	小倉栄、綾田
10/29	地区ミツヨリ会議	沼上

## スカウト豆知識

### 「そなえよつねに」

スカウトのモットー（規範）は『そなえよつねに』（備えよ常に）。英語では Be Prepared といいます。世界各国のボーイスカウト共通のモットーです。「備えあれば憂いなし」のことわざと同じ意味ではありますが、モットーはそれよりももっと積極的に解釈し、「いつでも準備はできているぞ、さあこい」という態勢にあるべきものです。モットーの実践は、ちかいとおきてを守り、日々の善行を実行することによってできるもので、このためには、日常の訓練に励むことによってスカウト技能を十分に研究し、繰り返し練習して自分のものにしておくべきと言えます。“そなえよつねに”とは、ただ未来に備えるばかりでなく、現在のスカウティングに励み、積みあげることが未来の準備になることだということを忘れてはなりません。なお、ビーバースカウトのモットーは『なかよし』、カブスカウトのモットーは、『いつも元気』です。